だんないの道

第 41 号

2019 年 10 月 29 日発行
発行者：NPO 法人 CIL だんない
代表者：美濃部裕道
連絡先：〒529－0423 滋賀県長浜市木之本町千田６８１番４
TEL　：０７４９－５０－３６３９
E-mail：dannai@ae.auone-net.jp

代表あいさつ　・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１　活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２
ちょこっと紹介！　だんないブログ。・・・・・ Ｐ６　イベント紹介・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ11
コラム　ヨリの雑記帳・・・・・・・・・・・・ Ｐ16

代表あいさつ

１０月になり、「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」が完全施行されました。これにより、相談体制の仕組みが整い、あっせんや勧告・公表等が出されるようになるなど、より実効性のある内容となりました。差別や偏見によって悔しい思いをする当事者・家族が減っていくことを期待します。

この秋も台風１９号をはじめとする豪雨災害があり、東日本の広い範囲で大きな被害がありました。被災された方々に、改めて衷心よりお見舞い申し上げます。災害問題について、真剣に考えて取り組む必要があると感じさせられました。

さて、だんないの夏は転がるように去っていき、ボッチャ大会「ピースカップ」、だんないＢＢＱ、ちょこっとまつり、だんない祭りは、天候にも恵まれ成功裏におわりました。特に、だんない祭りでは多くのボランティアさんにご協力いただき、総勢７０名ほどの参加者がありました。パフォーマンスも婦人会さんによる出し物や、よし笛のグループによる演奏、シャンソン、川柳大会など、地域の方々が出演してくださいました。「もっと地域と　もっと地域に」の年間スローガンにふさわしい１日になりました。ご協力いただいた皆様に、あらためて感謝申し上げます。

ところで、７月から始まった湖北圏域で「地域で自立がしたい」という思いを持つ当事者を対象とした「地域生活塾」も中盤から終盤にさしかかり、受講者にとって重要局面を迎えています。これまでに、「自立生活」、「調理」、「外出」、「ピアカウンセリング」といったカリキュラムが終わり、残るは「権利」と「制度」です。今のところ、受講者６名全員がリタイアすることなく、参加されています。このまま１２月の卒塾式まで、みんなが元気に参加されることを期待します。そして、一人でも多くの方が自立されることを願います。

今月から介助者が２名増え、２０名の介助職員となりました。当事者もあわせると、２７名です。完全な２４時間介助の体制まで、もう少しのところまで来ています。常時介助が必要な利用者の完全自立を目指し、今後も活動を展開していきたいと思っております。介助者のありがたみを感じる今日この頃です。

活動報告

6月1日	筋ジスの自立生活とは？～筋ジス病棟から自立生活へ～in 西宮商工会議所	小里・谷口
1日～2日	はなそう・あそぼう・ともだち連絡会「合宿」in 高島	前田・頼尊
3日	恣意的拘禁　作業部会の勧告をめぐる政府国連市民社会効果的連帯	頼尊
	厚労省交渉 in 参議院議員会館	頼尊
4日	JDF パラレルレポート完成報告会 in 衆議院第一議員会館	頼尊
5日	仙台地裁判決を受けての緊急集会 in 仙台	頼尊
6日	第3回だんない祭り実行委員会会議 in だんない	
8日	ピアカウンセリング委員会会議 in だんない	
10日	米原権利擁護会議 in 米原地域福祉センターゆめホール	美濃部
	当事者事務局会議 in 長浜市役所	美濃部
12日～16日	日本リハビリテーション医学会 in 神戸コンベンションセンター	頼尊
12 日	虐待防止会議 in 長浜市役所	美濃部
13日	国療解放プロジェクト in 日本自立生活センター自立支援事業所	小里
	職場体験事前訪問	
14日	バリアフリー調査＆啓発 in 黒壁	
	重訪講座打ち合わせ in 日常生活ネットワーク	頼尊
	弁護団会議 in 大阪	頼尊
15日	ぽてと役員会	美濃部
16日	名古屋大行進 in 白川公園	谷口
	劇団態変稽古	頼尊
	ボッチャ大会打ち合わせ in 高月体育館	美濃部・小里
18日	びわ南小学校講演	美濃部・谷口・小里
	塩田裁判	頼尊
	障大連　連続研修会②in 天王寺区民センター	頼尊
19日	運営会議 in 長浜市役所	美濃部
20日	だんない職場説明会資料作成会議	
	JIL 関西ブロックヤング委員会会議 in 京都市東山いきいき市民活動センター	谷口
	劇団態変稽古	頼尊
21日～23 日	劇団態変本番	頼尊
22日	彦根 ILP	小里
24日～26日	JIL 全国セミナー	頼尊
24日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会　権利擁護部会in長浜市役所	美濃部
25日	だんない職場説明会資料作成会議	
26日	スイートハート訪問	
	中田裁判	
27日	重介護・医療ケア検討事務局会議(防災)in えがお	小里
	重症心身障害者通所施設　えがお　ピアカウンセリング公開講座	美濃部　小里　谷口
28日	滋賀県障害者差別解消支援地域協議会部会	美濃部
	重介護・医療ケア検討事務局会議　広島視察研修振り返り	市川　小里
7月1日	職場説明会事前説明会	
2日	JIL 関西ブロックヤング委員会企画会議	谷口
3日～5日	職場体験	

3日	事務局運営会議Ｂ	
4日	JIL 教育プロジェクト スカイプ会議	
5日	えがお研修	小里
6日	生活塾入塾式 えがお	美濃部　谷口 小里
	お手伝いシール普及研修会 講演	頼尊
7 日	職場説明会	
8 日～9 日	職場体験	
8 日	当事者事務局会議 in 長浜市役所	美濃部
9 日	ひだまり重訪研修	
10 日	虐待防止会議 in 長浜市役所	美濃部
	障大連 対府交渉に向けた総決起集会	頼尊
11 日	滋賀県障害者施策推進協議会	谷口
	だんない生誕祭	
12 日	だんない企画会議	
	中田会議	
13 日	サッカー練習in高月体育館	
14 日	ボッチャ大会 in 高月体育館	
15 日	彦根ILP	
	障害の社会モデル研修(南部会場)　県庁新館７階	
16 日	ひだまり重訪研修	
16 日～17 日	大阪オールラウンド交渉	頼尊
18日	湖北圏域障害福祉事業 若手職員向け21連続講座	谷口
	彦根ILP LINE会議	
21日	だんないBBQ	
22日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護部会in長浜市役所	美濃部
23日	だんない重訪研修	
24日	重介護・医療ケア検討事務局会議(防災)in えがお	市川
	第4回 だんない祭り実行委員会会議	
	ポジティブキャンプ説明会	
25～26日	だんない重訪研修	
27日	生活塾 えがお	
	三重やまゆり集会	頼尊
28 日	障害の社会モデル研修(北部会場)in滋賀県立男女共同参画センター	
29 日	千田サロン	
	えがおピアカン	
30 日	だんない学習会	
8 月1日	社協講演in平和堂	
2日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 全体会	
3日	生活塾 えがお	
4日	彦根ILP	
5日	当事者事務局会議 in 長浜市役所	美濃部
	長浜花火大会ILP	
6日	中田会議	

7日	事務局運営会議 in 長浜市役所	美濃部
8日	社協講演 in 長浜楽市	
9日	だんないちょこっと祭り	
10日	ピープルBBQinグリーンパーク山東	
	障害学九州部会	頼尊
11日	生活塾 えがお	
	千田納涼祭	
12日	だんない企画会議	
	夏カレーパーティー＆オープン実行委員会	頼尊
16日	彦根ILP	
17日	バクバクの会 総会	
18日	サッカー練習in高月	
20日	第5回 だんない祭り実行委員会会議	
22日	重介護・医療ケア検討事務局会議	美濃部
	湖北圏域障害福祉事業 若手職員向け21連続講座	谷口
23日	ワーカー部会	美濃部
	職場説明会in長浜市民交流センター	
24～25日	第19回 障害児を普通学校へ・全国連絡会 全国交流集会	頼尊
	生活塾 えがお	
26日	千田サロン	
	障大連 連続研修会④in 天王寺区民センター	
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護部会in長浜市役所	美濃部
27～28日	だんない学習会	
27日	重介護・医療ケア検討事務局会議(防災)	
28 日	虐待防止会議 in 長浜市役所	美濃部
29日	重介護部会inタウンホーム	美濃部
31日	障害連 シンポジウム パネリスト	頼尊
9月1日	生活塾 えがお	
3 日	第6回 だんない祭り実行委員会会議	
3日	中田会議	頼尊
4日	事務局会議 in 長浜市役所	美濃部
6日	ヤング委員会会議	谷口
	障害学会	頼尊
7日	タウンピアカン	小里
8日	介護と福祉就職説明会 in ビバシティ彦根	美濃部 谷口 小里
9日	当事者事務局会議 in 長浜市役所	美濃部
10日	仏教社会福祉学会	頼尊
	第７回 だんない祭り実行委員会会議	
11日	虐待防止会議 in 長浜市役所	美濃部
13日	生誕祭	
	企画会議	
14日	生活塾	美濃部 谷口 小里
15日	だんない祭り	

17日	だんない学習会	
18日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会　権利擁護部会in長浜市役所	美濃部
	ポジキャン実行委員会	頼尊
21日	生活塾	美濃部　谷口　　小里
24日	豊中条例講演	頼尊
25日	長浜小学校講演	美濃部　小里
26日	重介護・医療ケア検討事務局会議(防災)	小里
	えがお介護技術研修会	
27日	えがおピアカン	美濃部　谷口　小里
28日	サッカー大阪大会	
30日	中田会議	頼尊
10月1日	条例完全施行イベントin 大津	美濃部
2日	事務局会議in 長浜市役所	美濃部
4日	米原ネットin 米原市役所山東庁舎	美濃部
4日	長浜座布団会議	
5日	なんばおにごっこ6　in 大阪道頓堀	頼尊
5日	生活塾in えがお	美濃部　谷口　小里
6日	サッカー練習	
7日	当事者サポーター推進事務局会議in 長浜市役所	美濃部
8日	居宅介護事業所との懇談会in 湖北福祉ステーション	美濃部
9日	虐待防止会議in 長浜市役所	美濃部
10日	アクセス集会in 神戸	谷口
10日～11日	全国重症心身障害日中活動支援協議会In 札幌	頼尊
11日	企画会議	
13日	第1回バクバクの会実行委員会in 箕面	頼尊
14日	子ども会芋掘り＆木之本民生委員研修in だんない	
15日	ボッチャ体験人権擁護委員会	
15日	長浜活動in 湖北福祉ステーション	美濃部
16日	事務局運営会議in 長浜市役所	美濃部
17日	第8回　だんない祭り実行委員会	美濃部　谷口　小里
19日	生活塾in えがお	美濃部　谷口　小里
20日	第38回つまがりまつりin 茨木市	頼尊
20日	サッカー練習	
22日	彦根ILP	小里
24日	小谷小学校講演	美濃部　小里
26日	第3回サラダパンカップ in 湖北体育館	
26日	研究会インクルーシブル教育実現のための道筋を探るin 大阪	頼尊
28日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会　権利擁護部会in長浜市役所	美濃部
28日	千田サロン	
30日	えがおピアカン	美濃部　谷口　小里
30日	中田裁判	頼尊

・参加者の欄が空白のところは、当事者職員がほぼ参加(欠席者が１人あるいは２人)していたことを表しています。

ちょこっと紹介！　だんないブログ。

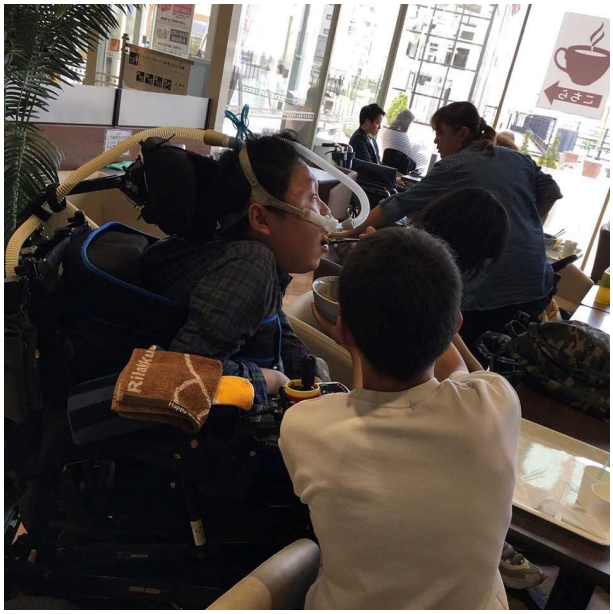
６月２３日

来来亭長浜店バリアフリー化完了！

皆さんも行ってみてください！！

７月３日

中学校の職場体験で、食事介助体験中！



７月１０日

おめでとう！

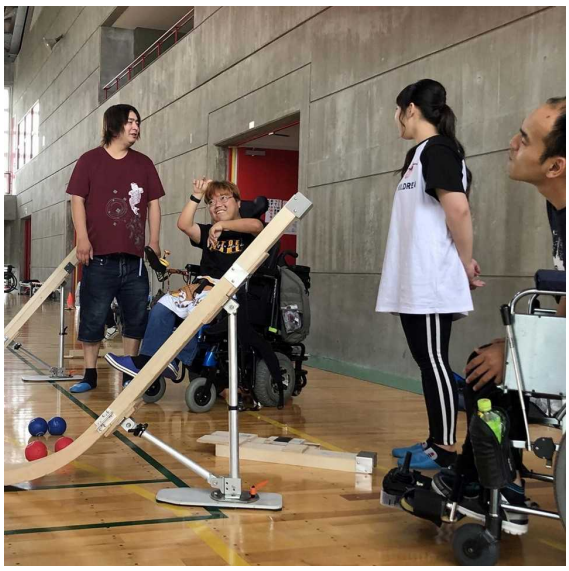
７月１４日

「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム」に参加しています！

７月１８日

第１回 ボッチャ ピースカップ開催しました！

白熱した試合！そして、笑顔がたくさんあった大会でした



７月２４日

だんないＢＢＱ２０１９開催！

みんなで盛り上がったＢＢＱになりました

８月１１日

８月５日 長浜花火大会in南 浜

毎年恒例の南 浜から見る花火大会サイコーでした！！

８月１７日

８月９日

千田夕すずみ会～だんないちょこっと祭り～開催！

元気いっぱいの子どもたち

私たちもたくさんのパワーをいただきました

８月２７日

NPO ちゅうぶの事務局長の石田さんの講演

「介助者の視点から見た障害者運動の歴史とこれから」今までにあまりないテーマではないかと思います。ボランティアで介助をされていた頃のお話や障害者運動は障害者だけの問題ではなく、社会問題として考えて取り組んでいく大事さを改めて学ぶことができました。またバリアフリー問題ついては目からウロコのお話が沢山ありました。

障害者差別のない共生社会づくり条例　フォーラム

１　目　　的　今年４月に、滋賀県で障害者差別のない共生社会づくり条例が施行され、その内容を当事者や関係者、地域住民らに周知を図ることが望まれています。１０月１日には、相談体制も整備され、条例の完全施行となります。これを踏まえて、改めて障害者差別のない共生社会づくりについて、皆さんと考えたいと思います。

２　内　　容　条例について、滋賀県障害福祉課から担当者をお招きし、条例について説明していただきます。その後、ぽてとファーム代表の佐野武和氏から「障害者と権利」について、ご講演いただきます。
また、このフォーラムに合わせて、地域生活塾の「権利について」の一コマに振り当て、同時開催とします。

３　日　　程　２０１９年１１月２日(十)　１４：００～１５：３０
１４：００～　挨拶
１４：０５～
《第１部》
清水　潤氏（滋賀県障害福祉課 共生推進係 係長）
「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の完全施行について（仮）」
１４：４０～
《第２部　講演》
佐野　武和　氏（ぽてとファーム事業団）　　「障害者と権利（仮題）」
１５：２５　質疑応答

４　会　　場　セミナー＆カルチャーセンター「臨湖」　長浜市港町４番９号

５　主　　催　長浜米原しょうがい者自立支援協議会　権利擁護部会
当事者サポーター推進分科会

障害者差別のない共生社会づくり条例　フォーラム

参加申込書

必要事項をご記入のうえ、郵送または FAX にてお申し込みください。
※11 月 1 日必着　　当日参加も可能です。

ＦＡＸ：０７４９－５０－３９６１

氏　名	電話番号	所属団体・職種など

※連 絡 先

〒529－0423　長浜市木之本町千田 681-4

担 当 者　　権利擁護部会　美濃部

電 話 番 号　（0749）50－3639

主催　長浜米原しょうがい者自立支援協議会
重介護医療ケア検討部会

みんな本気で考えよう！災害避難について

防災は、日ごろの備えの積み重ね！

この機会にみんな本気で災害避難や防災について考えよう！

2019年 11 月 7 日 （木）13：30～16：30 （受付13：00～）

長浜市民交流センター ふれあいホール　滋賀県長浜市地福寺4-36 ☎0749-65-3366

講師：特定非営利活動法人
ゆめ風基金 理事　八幡　隆司　氏

13：30～14：30　講義
「大規模災害から学ぶ障害者支援の在り方」

14：40～16：00
避難所運営ゲーム（HUG）を用いたワークショップ

ゆめ風基金とは

1995年、被災障害者の救援を目的に永六輔さん、小室等さんら著名人と障害者、支援者が呼びかけ発足。これまで被災障害者救援金・救援活動費は5億2500万円にのぼります。東日本大震災では、いち早く障害者救援活動を開始、今も障害者の生きる場・働く場の復興を応援しています。「一番困っているところにすばやく届ける」ことをモットーに全国の障害者団体と連携し、緊急時に備えています。また、障害者の立場から「防災提言」を発信しています。

プロフィール

1975年生まれ。知的障害者授産施設指導員を経て、「豊能障害者労働センター」設立にも関わる。1995年1月兵庫県南部地震障害者救援本部を設立し、全国のネットワークの協力を得て阪神間の障害者支援にあたる。以降様々な災害支援に当たる。それらの経験から障害者市民防災提言集、防災ハンドブックなどを手がける。2011年東日本大震災、2016年熊本地震、2018年の西日本豪雨でもいち早く現地入りし支援をしている。現在ゆめ風基金理事・事務局長。

※参加ご希望の方は、裏面に必要事項をご記入の上

FAXまたはメールでお申し込みください。

【問い合わせ】
NPO法人　りんくす
相談支援事業所『ピットイン』
TEL：0749-64-5682
Mail：hotst@festa.ocn.ne.jp

みんな本気で考えよう！災害避難について

（さんかもうしこみようし）

【参加申込用紙】

FAX：0749-64-5131

FAXまたはメールでお申込みください。

申込締め切り　2019年10/21（月）

申込日：2019年　　月　　日

事業所名/所属：	
お名前：	職種名：
お名前：	職種名：
お名前：	職種名：
手話・要約筆記	必要・不要
ご住所：	
電話番号： Mailアドレス：	

※ご提供いただいた個人情報は、本研修の目的以外で使用することはありません。

お申込み・お問い合わせ

NPO法人りんくす
相談支援事業所 ピットイン
TEL：0749-64-5682　FAX：0749-64-5131
E-MAIL：hotst@festa.ocn.ne.jp

虐待防止分科会　講演会（案内）

今年度の虐待防止分科会では、２市における虐待防止センターの第 3 者評価・必要な機能について、虐待通報件数と現状の分析・求められる対応についての協議を行っています。

そこで、湖北圏域における虐待防止への取組みについて考える上で、講師をお招きし、専門的見地から虐待防止のためのつながり・仕組みと、１人１人の権利が守られるようにするための組織作りについて、関係機関がどのように連携していくのかを学びたいと考え、講演会を企画いたしました。

概要

日　　時：令和元年　11 月 15 日(金)　　13：30～16：00（予定）

場　　所：長浜市役所多目的ホール　１～３

講　　師：東　　奈央（あずま　なお）　氏
（つぐみ法律事務所　弁護士）

講演内容：「虐待防止の連携・仕組み作り」
障害者虐待の実情：障害者虐待防止センターに求められる役割とその第３者機関の重要性とは

＊皆様のご参加をお待ちしております。

・手話通訳・要約筆記等、個別の配慮が必要な方は、10 月 15 日までに下記連絡先へお問い合わせください
・その他、ご心配なことがありましたらお気軽にお問合せください。

＊問い合わせ先：長浜米原しょうがい児者基幹調整センター
☎：0749-62-1804
FAX：0749-64-2240
メール：kikanchousei@nagahama-shakyo.or.jp

主　催：
長浜米原しょうがい者自立支援協議会　権利擁護部会　虐待防止分科会

コラム

ヨリの雑記帳（３９）

今回の執筆もギリギリになってしまった。最近は、だんないの新館と本館を行ったり来たり、ウロウロする生活が続いている。やらねばならないことがそれなりにあり、毎日それをこなそうとバタバタする。このような日々を暮らしている。そのような中で、「自立」とか、「共生」とかいう言葉について考えている。

特に、「自立」と「共生」は、障害福祉の世界では趣（おもむ）きの異なる言葉として考えられてきた。英語訳をするとよくわかる。前者は インディペンデント（independent）であり、後者はインクルージョン（inclusion）である。もちろん、この２つの言葉に対する受けとめ方は様々であり、一概に「指し示している内容がまったく異なる」と言ってしまうことは避けるべきではある。しかしながら、前者は、「どんなに障害が重くても、介助者を使いながら地域社会で自立する」という表現があるのに対し、後者は、「地域社会で、健常者と障害者が共に生きる」という表現がされている。このことからわかるように、２つの言葉は異なったニュアンスを持っている。

だんないでは、最近になって障害者の自立生活より充実したものにしようとする活動に関わる行事を「CIL 的側面」として、地域社会と共に生きようとする活動に関わる行事を「NPO 的側面」と分けて考える機会が増えてきた。もちろん、このような分け方は「NPO 法人 CIL だんない」という１つの法人の事業計画や予算を考えていく中では非常に重要な側面を持っている。ある意味で、法人を運営していく上で重要な分け方であると言える。

ただそれだけではない。もちろん CIL 的側面は自立（インディペンデント）、NPO 的側面は共生（インクルージョン）と言う意味を暗に指し示している。つまり、重度障害者であっても地域社会で自立できる環境を整えるという CIL 的側面の活動と木之本・千田という地域であらゆる人々が共生していくことができる社会を目指すという NPO 的側面の活動のバランスが問われているのである。

そのようなバランスの中心にあるものは何だろう。つまり、それは自立と共生という異なった意味を持ちうる 2 つの言葉をつなぐ役割をするものが中心にあるからこそ、バランスが保たれるのではないか。その中心にあるものこそ、「障害当事者自身が活動する」ということであると考えている。もちろん障害当事者が関わっていればそれだけで自立と共生の関係をつなぐもの、つまりバランスの中心点としての役割を果たすことができるのかといえばそうではないだろう。むしろ、この中心点という問題は、障害当事者が自立（インディペンデント）している、あるいはしようとしているかどうかという意識があるかどうかということが一つのリトマス紙となるだろう。むしろ、このリトマス紙さえ持てば、中心点は障害当事者であることが必須条件とはならないのである。

逆に共生関係からこの中心点を眺めると、いくら共生といっても個々の人々が個人の人権が守られない環境であれば共生社会（インクルージョン）とは言えないだろう。つまり、社会の人々の人権が尊重されること、独立した（インディペンデント）人間であるという自覚を持っているかどうかということがが重要になってくるのである。その自覚こそが、自立と共生との関係をつなぐ中心点となるのである。

では CIL だんないの場合、CIL 的側面と NPO 的側面とをつなぐ中心点とは何かという問題になってくるだろう。もちろん、それは自立と共生との関係の中心点を探り当てようとする人々が集おうとしているところに、その点が存在すると言える。ただそれでは、いささか中心点が不明瞭になるので、ここではあえて当事者の動きを考えていきたい。自立と共生をつなぐ中心点としての障害当事者ではどういう役割なのだろうか。私はそれを障害当事者が自立と共生を目指して運動することにあると考えたい。つまり、この中心点はただただ考えているだけで明確になることではないだろう。時々、その意味が不明瞭になったり、関係性が見えにくくなったりする。また、自分自身の尊厳が脅かされそうになったり、あるいは他人の尊厳を脅かしてしまったりする。そのような関係性の中で、決して中心点は定まったものとはならない。行ったり来たりするものである。そのような不確かな中心点を探り当てようとすることが障害者運動の本質なのではないだろうか。CIL だんないの場合、そのような不確かな中心点を探り当てようとする運動を常にやっているように思える。そのことが CIL だんないの活動為義であると言える。

まだまだ不明確なことは不明確なままであるし、何かこの文章ではっきりしたものが言えたわけではないが、ともすると消えていきそうな中心点であるからこそ、その点を見つめていく必要があるし、深く考えていく必要がある。そこにこそ、自立と共生との関係を見つめていく醍醐味があると私は考えるのである。

（よりたか　つねのぶ）

NPO 法人 CIL だんない　〒529-0423
代表　美濃部裕道、副代表　谷口健人　滋賀県長浜市木之本町千田６８１番４
事務局長　頼尊恒信、統括局長　小里和也　TEL　：　０７４９－５０－３６３９
理事　横山卓馬　FAX　：　０７４９－５０－３９６１
URL：http://cil-dannai.jp/　E-mail：　dannai@ae.auone-net.jp
郵便振替口座番号：00940-2-209115　加入者名：NPO 法人 CIL だんない